

身体の回復を感謝される喜び

医療法人社団仁生会甲南病院
(滋賀県甲賀市)

理学療法士 井口 瑛巴さん



理学療法士(PT:Physical Therapist)は、一言でいえば身体動作の専門家。ケガや病気などで身体に障害のある人のために、寝返る、起き上がる、立ち上がる、歩くなどの日常生活を行う上で基本となる動作の改善を目指す仕事です。医療法人社団仁生会甲南病院(滋賀県甲賀市)で働いている理学療法士、井口瑛巴さん(26)に仕事の内容をお聞きしました。

(聞き手・池田知隆)

——どんなお仕事ですか。

ケガや病気などで身体に障害のある人が自立し、充実した日常生活が送れるよう支援する仕事です。基本動作能力(座る、立つ、歩くなど)の回復や維持、および障害の悪化の予防のために運動療法や物理療法(温熱、電気などの治療)を用いています。

——いま、働いている職場は。

毎朝8時半に出勤し、患者様の情報や改善プログラムを確認し、外来と入院患者様のリハビリを行っています。昼休み

を1時間程度とった後、午後5時までります。夜勤はありません。

——どうしてこの仕事を選んだのですか。

中学時代からずっと陸上の短距離(400m)に打ち込み、近畿大会の試合直前に肉離れを起こしてしまったことがあります。そのときに理学療法士の方に万全の対応をしていただき、出場可能になるまで回復しました。不安に陥っていた私の心のケアまでしていただいた方に憧れ、私もそんな仕事につきたいと思いました。

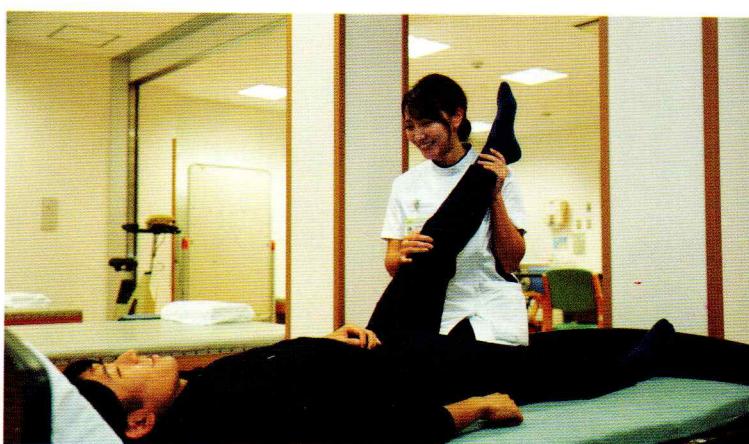
そして高校卒業後、迷わず理学療法士の道を選び、京都医健専門学校(京都市中京区)に4年間、通いました。

——専門学校での生活は。

滋賀県南東部にある医療法人社団仁生会甲南病院で、勤めて4年になります。急性期の治療で回復に努めている患者様から、慢性期でベッド上にいる患者様のリハビリまで担当しています。

——どんな一日を過ごしておられますか。

80代の女性の患者様の手術後のリハビリを担当したときのことです。自宅内で転倒して骨折し、大腿部の手術をされました。術後の痛みもあり、心が折れた状態だったので「リハビリするくらいなら寝たきりでもいい」と拒否されました。そんな患者様の気持ちに寄り添いながら、身体の機能回復のために自分なりにプログラムを組んで、いつしょにリハビリに努めました。退院時には、本人も家族もびっくりするほど回復し、「おかげで歩けるようになりました」「ありがとう」と涙ながらに感謝されました。そんなとき、仕事の喜びを感じます。



昨年よりウイメンズヘルスの分野に興味を持つて活動をしています。

尿漏れに困っている患者さんのリハビリを取り組むために準備を進めております。

——どんな人にこの仕事を選んでほしいですか。



——コロナ禍で苦労されていることは。

入院されている患者様への感染対策をしっかりとやっているので、ご家族との面会ができません。患者様はご家族を会うことできることで元気を得られるし、リハビリを続けていくうえでも大きな励みになっています。患者様が回復を目指していくモチベーションにも影響がありますが、それができません。また重症の患者様も亡くなるギリギリになるまでご家族と会わせることができず、心が痛いですね。

——どんな患者様が増えていますか。

やはり転倒し、骨折する高齢者の患者様が多いですね。ここでは70代から90代までの患者様が大半を占めています。

——いま、関心のあることは何ですか。



さまざまな病気や障害で悩んでおられる患者様がおられ、その心を思いやつて、寄り添つていくことが大切です。患者様の歩いている姿や身体動作を細かく観察して課題を見つけ、いつしょにリハビリに努めなければなりません。リハビリになかなか正解はありません。なにが一番適切なのか。いつも私も先輩の意見を聞いて考え、スタッフとの意見、発表の場をもっています。常に疑問ももち、学んでいくことが求められています。

——この仕事の将来性については。

人生100年時代といわれます。健康を維持していくために、その人に合った身体運動をアドバイスしたり、生き生きとしたその人らしい生活を支援したりするために今後、とても大切な仕事だと思います。

理学療法士は「理学療法士及び作業療法士法」にもとづき厚生労働大臣の免許が必要です。資格取得のために国家試験を受験するためには、養成校で3年以上学び、必要な知識と技術を身につけることが必要です。養成校には4年制大学、短期大学（3年制）、専門学校（3年制、4年制）、特別支援学校（視覚障害者が対象）があります。資格取得後、より専門的な知識を身に付ける場合、研究職をめざす場合などは大学院（修士課程・博士課程）もあります。すでに作業療法士の資格を持つ人は、養成校で2年以上学べば受験資格が得られます。

